

2026年(令和8年) 春 新年度のスタートです!サークル活動始めませんか!

壬生川地区人口 2月末現在(先月比)

男性 2,183人 (-4)
女性 2,323人 (-15)
(合計) 4,506人 (-19)
世帯数 2,237戸 (-4)

壬生川公民館だより 4月

〒799-1341 西条市壬生川 200 番地
TEL・FAX 0898-64-2202
E-mail nyugawa-k@saijo-city.jp

カラー版は市のホームページに掲載しています。こちらから →



2月28日(土)、今年も加藤智子氏をお迎えし、「親子料理教室」を開催、彩りも鮮やかな口コモコ丼、しらすを入れた野菜スープなど、4品を親子で力を合わせ、完成させました。



段取り良く4品同時進行で調理し、盛り付けを工夫、そして隙間時間に片付けまで、料理って頭も身体もフル回転!「ちょっと疲れたけど、美味しくできて大満足」と、子どもたちは、笑顔で応えてくれました。

非常持出袋は万全ですか?

災害時に最低限必要な生活用品を詰め込んだ「防災リュック」と、2日分の「防災食」を壬生川公民館ロビーに展示しています。

災害は、いつ起きるかわかりません。展示品の必要最小限の品に加え、お一人お一人が必要な物を、ご準備ください。
ぜひご覧いただき、ご参考になさってください。



- 【4月のごみ収集日】** きちんと分別し、当日の朝8時までに決められた場所へ
- ◆古紙 (新聞紙・ダンボール・雑誌・雑がみ)・・・ 1日(第1水曜日)
 - 米袋は、50cm以下に切り、燃えるごみの日にお出してください。
 - ◆ガラスびん・ペットボトル・スプレー缶・カセット式ガスボンベ・・・ 8日(第2水曜日)

5月初旬、壬生川小学校でも資源回収(新聞・雑誌・ダンボール・アルミ缶)を実施する予定です。詳細は、公民館だより5月号に掲載予定です。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

4月の主な行事予定

日	曜	行 事	
1	水	『ゴキブリ団子作り教室』 古紙 収集日	9:30~
4	土	休館日	
5	日	休館日	
8	水	ガラスびん・ペットボトル等収集日	
11	土	休館日	
12	日	休館日	
15	水	壬生川カフェ(高齢者カフェ)	10:30~
18	土	休館日	
19	日	休館日	
25	土	休館日	
26	日	休館日 壬生川校区レクリエーションバレーボール大会 (壬生川小学校体育館) 9:00~ 狂犬病予防集合注射及び犬の登録等 (壬生川公民館駐車場) 11:20~12:00	
29	水	休館日・昭和の日	

「西条市軽スポーツ大会」を開催します!

西条市スポーツ推進委員協議会では、気軽にスポーツに取り組むとともにスポーツの楽しさを知っていただくため、軽スポーツ大会を開催します。

- 日 時 5月10日(日) 9時~12時 (受付: 8時30分~)
- 場 所 総合体育館アリーナ (西条市ひうち1番地2)
- 大会種目 囲碁ボール
- 体験種目 ピックルボール
- 対象者 小学生以上
1チーム3~4名で競技をしていただきます。
小学3年生以下は、保護者同伴で参加をお願いします。
- 定 員 12チーム(先着)
- 申込方法 4月24日(金) までに、申込用紙を申込先に提出。
スポーツ健康課へのお申し込みは、FAX可
※FAXにてお申し込みの場合は、必ずスポーツ健康課まで受付の確認をしてください。
※大会当日のお申し込みはできません。
- 注意事項 当日は運動のできる服装で、飲料・室内シューズ等をご持参ください。
- 申 込 先 ○スポーツ健康課
TEL 0897-52-1255
FAX 0897-52-1294
○各公民館
- 問合せ先 お近くのスポーツ推進委員
スポーツ健康課 (Tel0897-52-1255)

講座・教室等のご案内

ゴキブリ団子作り教室

日 時: 4月1日(水) 9時30分~
場 所: 壬生川公民館 調理室
材料代: 実費(300円程度)当日集金いたします。
持参物: ・ペットボトルキャップ(約30個)
・30個ほどのペットボトルキャップが入る箱
申込は終了しています。
申し込まれた方は、必ずご参加ください。

毎月第3水曜日は『壬生川カフェ』に!

高齢者の方をはじめ地域のどなたでも気軽に立ち寄り、話合いができるつどいの場「壬生川カフェ(高齢者カフェ)」を開催しています。ご家族の方の参加も可能です。予約の必要はありません。お友達とご一緒にお一人でもお気軽にご参加ください。

- 日 時: 4月15日(水) 10時30分~11時30分
- 場 所: 壬生川公民館 1階 学習室3他
- 持参物: 水分補給用の飲み物
- 内 容: 脳トレプリント
身体や指先を使うレクリエーション等
- 問合せ: 西条市地域包括支援センター東予 TEL66-5520

2月18日(水)のカフェは、脳の活性化を目指し「脳トレプリント」にチャレンジ!



あと一つがなかなか見つからない「間違い探し」や、言葉を穴埋めしていく問題に挑まれました。初めての方や、ご家族の方の参加もあり、大盛況で、会場は楽しそうな笑い声であふれていました。

春です!

壬生川公民館で何か新しいこと始めてみませんか!

令和8年度 壬生川公民館 定期利用サークルのご案内

内容	略称	活動日	活動時間	募集有無
1 合唱	うたごえ	第1・3	火 13:00-15:15	-
2 合唱	めだか	第2・3	木 13:30-15:00	-
3 日本画	馬の目会	第1・2・3・4	水 13:00-17:00	○
4 パッチワーク	綺布陣	第2・4	水 19:30-21:30	-
5 押花	椿の会	第1	木 13:30-15:30	-
6 エアロビクス	テスクラブ	全	月 19:30-21:30	○
7 ヨガ	ヨガ&ミニトランポリン	全	火 19:30-20:30	○
8 体操	いきいき百歳体操	全	水 9:30-11:30	-
9 卓球	ピンポンクラブ	全 第1・3	水土 13:30-15:30	○
10 卓球	壬生川オリーブクラブ	全	火・木・日 13:00-16:00	○
11 卓球	西条さくらクラブ	全	火・木 9:30-12:00	○
12 ダンス	真美体操☆Jr ※(1)	第1・2・3・4	金 16:00-20:00	○
13 健康体操	Nコンディショニング	第2・4 第1・3	金土 10:00-12:00	○
14 ダンス	にゅうくるー	全	水 19:30-20:30	○
15 サロン	いきいきサロンひまわり	第2・4	月 13:00-15:30	○
16 サロン	いきいきサロン遊々	第2	金 13:00-16:00	○
17 高齢者福祉	壬生川カフェ	第3	水 10:30-11:30	○

※(1)No.12「真美体操☆Jr」の対象は、年少から小学6年生です。(令和8年3月15日現在)

見学・体験希望など詳細は、壬生川公民館(☎64-2202)までお問合せください。

ひうち旬会 順不同

原 子 炉 を ふ と こ ろ に し て 山 笑 ふ
 たくはい
 宅配のバースデーフラワー春連れて
 うめびよりうし
 梅日和後ろ姿を褒められて
 むね
 胸にくる風の匂ひや沈丁花
 どうせい
 踏青や少し猫背の己が影
 表札の外されし庭沈丁花

矢野 丸山 近藤 岡部 石原 稲井
 悦子 英子 ヤス子 和代 宏子 卓機

ご案内

令和8年度 壬生川小学校・地域合同運動会

地域の皆様にご支援、ご協力をいただき、今年度も「壬生川小学校・地域合同運動会」を開催いたします。今年度も、ご来場の皆様全員にご参加いただける種目を企画しております。皆様お誘い合わせの上、ご出場、ご観覧くださいませようご案内申し上げます。

▶日時：令和8年5月17日(日) 午前8時30分～ ※午前中開催
 雨天の場合5月24日(日)に延期
 ※5月24日(日)も雨天の場合 地域は中止 小学校は順延

▶場所：壬生川小学校運動場
 プログラムは、『公民館だより5月号』とともに配付予定です。

放課後子ども教室

6月7日から始まった「令和7年度壬生川放課後子ども教室」、2月14日まで全30回、のべ386人の子どもたちが参加してくれました。教室開催にあたり、地域の方に様々な先生役を務めていただき、どの教室も、子どもたちの笑顔であふれ、無事終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。



▲2月14日(土)今年度最後の教室「おにぎり作り教室」

ラップを使って、手に余るようなおにぎりを作りました。焼鮭や昆布、辛子明太子など、好みの具を入れたおにぎりで、お腹いっぱいになりました。

令和7年度の教室に参加した子どもたちの感想

- ・おねえさんとあそんでたのしかった。(1年生)
- ・いろいろなことができてたのしかったです。(2年生)
- ・ちがう学年の人ともいろいろな体けんができて、いい体けんになりました。(5年生)
- ・「おにぎり作り教室」は、いろいろな具があり、組み合わせてとてもおいしかった。来年もまたしてほしい。(5年生)

令和7年度も
たくさん 学び、遊びました!

～毎月10日は人権を考える日～

同情と共感

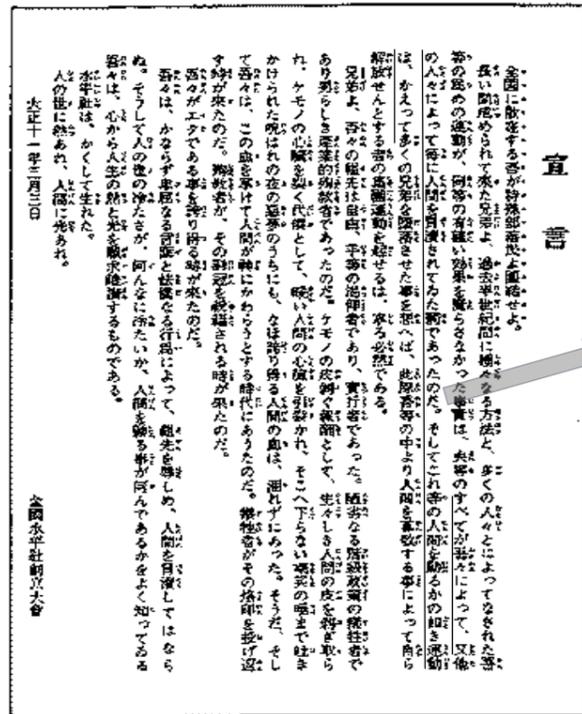
カウンセリングでは「同情」と「共感」というコミュニケーションの方法をよく耳にします。

(同情)	(共感)
<p>同情は、他者の苦しみや悲しみに対して、「かわいそう」「気の毒」「不憫」と感じることで、いたわりや心配、あわれみを相手に向ける感情のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上から目線、あわれみを含む ○ 相手の感情に落ち込む ○ 相手の外側から見ているようなかかわり ○ 相手寄り添うが、想像することなく、自身の立場を基準にして考える 	<p>共感とは、相手の気持ちを冷静に理解し、寄り添うこと。相手の感情を推測し、理解しようとする。他者の感情を理解するとともに、他者の感情を共有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の立場に立つ、寄り添う ○ 相手の感情を理解し、その思いを抱くに至った背景等について想像して受容(この想像力が大切)

◎ 街なかで車いすを利用している人を見かけたとき「移動が大変そう」と漠然と思う。

これは、共感ではなく、同情です。「車いす利用者に近い立場」になる(経験)か、経験がなければ、想像力で補うと、「段差があるなあ」といった不便さを感じ、街中での不便さを実感することができます。これが「共感」であり、相手の抱える困難さや問題に気付くことができます。

・・・人間を勤る(いたわる)かの如き運動は、かえって多くの兄弟を墮落させた事を想へば、此際吾等の中より人間を尊敬する事によって自ら解放せんとする・・・



「水平社宣言」 大正11年3月3日

これは「水平社宣言」の中の一文です。水平社宣言は、大正11年3月3日に京都で設立された「全国水平社」の創立大会で読み上げられた、日本初の人権宣言です。この宣言は、被差別部落の人々が差別からの解放を目指し、人間としての尊厳を訴えるために発表されました。

この文中の「勤る(いたわる)」はいわば「同情」であり、同情では差別は解決できないと言っています。この宣言の中では、同情するのではなく「人間を尊敬する」ことにより、差別を解消することができるとも言っています。